

4月30日(火)の「ジャパデー」に特別出演  
全世界800万人を魅了した「THE 日本エンターテインメント」が日比谷にやってくる

「万華響 - MANGEKYO -」主演の和太鼓エンターテインメント集団  
**DRUM TAO (ドラムタオ) スペシャルライブ開催!!**

4月30日(火) 日比谷ステップ広場にて

三井不動産株式会社は、昨年東京ミッドタウン日比谷開業後初のエリアイベントとして、コア期間※に約80万人を動員した、観劇の祭典「Hibiya Festival」を2019年4月26日(金)から2019年5月19日(日)まで開催します。

コア期間中のメインステージ「Hibiya Step Show」では、芸術文化・エンターテインメントの中心地である日比谷にふさわしい、演劇やダンス、舞踊、ミュージカル、オペラなどの様々なステージを連日無料でお楽しみいただけますが、4月30日(火)の「ジャパデー」では、和太鼓エンターテインメント集団 DRUM TAO(ドラムタオ)が登場します。世界26ヵ国800万人を魅了した DRUM TAO のパフォーマンスをスペシャルライブにてご堪能下さい。

(※)注…2018年4月26日～5月6日(コア期間)実績

OPEN  
AIR

至高のクリエイター陣がタッグを組んだ  
「伝統と革新」が織り成す日本独自の上質なエンターテインメント

『万華響』公演は、伝統的かつ前衛的な和太鼓サウンドとプロジェクションマッピングなどのテクノロジーの融合による日本独自のノンバーバル(非言語系)エンターテインメント。

4月10日(水)から有楽町・オルタナティブシアターで開催中の公演では、映像演出をウルトラテクノジスト集団『チームラボ』、デザイナーのコシノジュンコ氏が洗練されたデザイン性の高い衣装をプロデュースし、400作品以上の著名なライブ・オペラなどを支えるセットデザインを手掛ける松井るみ氏が舞台美術を担当。至高のクリエイター陣による、「伝統と革新」が織り成す日本独自の上質なエンターテインメントを創り出している。

出演: DRUM TAO

協力: JTBコミュニケーションデザイン(万華響公演主催)



【出演者情報】 DRUM TAO (ドラムタオ) とは？



「THE 日本エンターテインメント」として世界で称賛されている、国内屈指のノンバーバル(非言語系)エンターテインメント和太鼓集団。世界26ヵ国500都市での公演で観客動員数800万人の実績を誇る。

2015年にはブロードウェイ・トニー賞4部門にノミネートされた制作チームがTAOのために再集結し、2016年にはNY オフ・ブロードウェイ公演を大成功に収めた。世界中が注目するDRUM TAOの活動は、現在、多くのメディアからも注目を浴びている。

< 報道関係者お問い合わせ先 >

三井不動産「東京ミッドタウン日比谷」PR事務局(株式会社 プラップジャパン 内)

Mail: pr.midtown-hibiya@ml.prap.co.jp